

結 果 の 概 要

1 就業保健師・助産師・看護師・准看護師

(1) 就業保健師等の年次推移

平成30年末現在の就業保健師（以下「保健師」という。）は52,955人（男1,352人、女51,603人）で、前回（平成28年）に比べ1,675人（3.3%）増加している。

就業助産師（以下「助産師」という。）は36,911人で、前回に比べ1,137人（3.2%）増加している。

就業看護師（以下「看護師」という。）は1,218,606人（男95,155人、女1,123,451人）で、前回に比べ69,209人（6.0%）増加している。

就業准看護師（以下「准看護師」という。）は304,479人（男21,777人、女282,702人）で、前回に比べ18,632人（5.8%）減少している。（表1）

表1 就業保健師等の年次推移

各年末現在

	平成20年	22年	24年	26年	28年	30年	対平成28年	
	(2008)	('10)	('12)	('14)	('16)	('18)	増減数	増減率(%)
	実人員(人)							
保健師	43 446	45 028	47 279	48 452	51 280	52 955	1 675	3.3
男	447	582	730	936	1 137	1 352	215	18.9
女	42 999	44 446	46 549	47 516	50 143	51 603	1 460	2.9
助産師 ¹⁾	27 789	29 672	31 835	33 956	35 774	36 911	1 137	3.2
看護師	877 182	952 723	1 015 744	1 086 779	1 149 397	1 218 606	69 209	6.0
男	44 884	53 748	63 321	73 968	84 193	95 155	10 962	13.0
女	832 298	898 975	952 423	1 012 811	1 065 204	1 123 451	58 247	5.5
准看護師	375 042	368 148	357 777	340 153	323 111	304 479	△18 632	△ 5.8
男	23 268	23 196	23 148	22 877	22 140	21 777	△ 363	△ 1.6
女	351 774	344 952	334 629	317 276	300 971	282 702	△18 269	△ 6.1
	構成割合(%)							
保健師	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
男	1.0	1.3	1.5	1.9	2.2	2.6		
女	99.0	98.7	98.5	98.1	97.8	97.4		
看護師	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
男	5.1	5.6	6.2	6.8	7.3	7.8		
女	94.9	94.4	93.8	93.2	92.7	92.2		
准看護師	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
男	6.2	6.3	6.5	6.7	6.9	7.2		
女	93.8	93.7	93.5	93.3	93.1	92.8		
	人口10万対(人)							
保健師	34.0	35.2	37.1	38.1	40.4	41.9		
男	0.4	0.5	0.6	0.7	0.9	1.1		
女	33.7	34.7	36.5	37.4	39.5	40.8		
助産師 ¹⁾	21.8	23.2	25.0	26.7	28.2	29.2		
看護師	687.0	744.0	796.6	855.2	905.5	963.8		
男	35.2	42.0	49.7	58.2	66.3	75.3		
女	651.8	702.0	746.9	797.0	839.2	888.5		
准看護師	293.7	287.5	280.6	267.7	254.6	240.8		
男	18.2	18.1	18.2	18.0	17.4	17.2		
女	275.5	269.4	262.4	249.7	237.1	223.6		

注：1)「助産師」は、女のみ。

(2) 就業場所別にみた就業保健師等

就業場所別に実人員をみると、保健師は「市区町村」が29,666人（構成割合56.0%）と最も多くなっている。助産師、看護師及び准看護師は「病院」が最も多く、それぞれ23,199人（62.9%）、863,402人（70.9%）、116,434人（38.2%）となっている。

常勤換算数をみると、保健師は「市区町村」が27,326.0人（55.5%）と最も多くなっている。助産師、看護師及び准看護師は「病院」が最も多く、それぞれ22,211.0人（66.2%）、831,069.7人（73.9%）、108,619.3人（40.6%）となっている。（表2）

表2 就業場所別にみた就業保健師等（実人員・常勤換算数）

平成30年末現在

	保健師		助産師		看護師		准看護師	
	実人員	常勤換算数	実人員	常勤換算数	実人員	常勤換算数	実人員	常勤換算数
	実人員・常勤換算数（人）							
総数	52 955	49 241.4	36 911	33 563.9	1 218 606	1 124 151.7	304 479	267 306.9
病院	3 307	3 141.4	23 199	22 211.0	863 402	831 069.7	116 434	108 619.3
診療所	2 003	1 824.5	8 148	7 045.6	155 986	126 442.6	98 134	83 167.5
助産所	1	0.5	2 103	1 794.6	190	150.9	118	101.1
訪問看護ステーション	259	221.7	16	15.0	51 740	44 569.2	5 066	4 218.6
介護保険施設等 ¹⁾	1 336	1 274.8	2)...	2)...	89 270	72 890.2	70 604	59 607.6
社会福祉施設	421	370.6	24	16.5	18 897	15 822.8	9 975	8 466.0
保健所	8 100	7 670.5	368	194.2	1 237	681.6	49	24.9
都道府県	1 351	1 291.4	18	10.5	1 003	723.5	33	21.1
市区町村	29 666	27 326.0	1 273	656.7	7 139	4 627.3	1 005	606.7
事業所	3 349	3 158.1	23	15.2	4 784	4 042.1	1 048	840.3
看護師等学校養成所 又は研究機関	1 148	1 108.8	1 533	1 473.5	16 867	16 226.9	46	40.5
その他	2 014	1 853.1	206	131.1	8 091	6 904.9	1 967	1 593.3
	構 成 割 合（%）							
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
病院	6.2	6.4	62.9	66.2	70.9	73.9	38.2	40.6
診療所	3.8	3.7	22.1	21.0	12.8	11.2	32.2	31.1
助産所	0.0	0.0	5.7	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0
訪問看護ステーション	0.5	0.5	0.0	0.0	4.2	4.0	1.7	1.6
介護保険施設等 ¹⁾	2.5	2.6	2)...	2)...	7.3	6.5	23.2	22.3
社会福祉施設	0.8	0.8	0.1	0.0	1.6	1.4	3.3	3.2
保健所	15.3	15.6	1.0	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0
都道府県	2.6	2.6	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0
市区町村	56.0	55.5	3.4	2.0	0.6	0.4	0.3	0.2
事業所	6.3	6.4	0.1	0.0	0.4	0.4	0.3	0.3
看護師等学校養成所 又は研究機関	2.2	2.3	4.2	4.4	1.4	1.4	0.0	0.0
その他	3.8	3.8	0.6	0.4	0.7	0.6	0.6	0.6

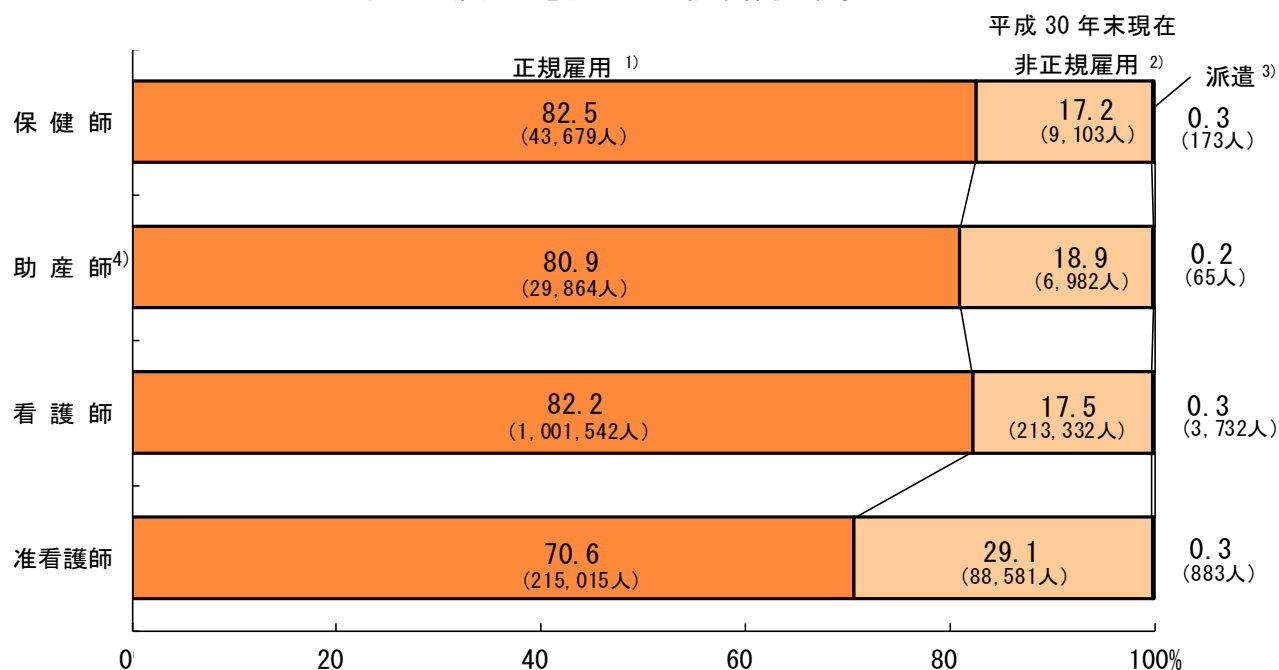
注：1)「介護保険施設等」とは、「介護老人保健施設」「介護医療院」「指定介護老人福祉施設」「居宅サービス事業所」「居宅介護支援事業所」等をいう。

2)「助産師」は、「介護保険施設等」について調査していない。

(3) 雇用形態別にみた就業保健師等

雇用形態別にみると、保健師、助産師、看護師及び准看護師のいずれも「正規雇用」が最も多く、保健師は43,679人（構成割合82.5%）、助産師は29,864人（80.9%）、看護師は1,001,542人（82.2%）、准看護師は215,015人（70.6%）となっている（図1）。

図1 雇用形態別にみた就業保健師等



(4) 年齢階級別にみた就業保健師等

年齢階級別にみると、保健師は「40～44歳」が7,838人（構成割合14.8%）と最も多くなっており、助産師は「25～29歳」5,653人（15.3%）、看護師は「40～44歳」183,793人（15.1%）、准看護師は「55～59歳」50,262人（16.5%）が最も多くなっている（表3）。

表3 年齢階級別にみた就業保健師等

	保健師		助産師		看護師		准看護師	
	実人員(人)	構成割合(%)	実人員(人)	構成割合(%)	実人員(人)	構成割合(%)	実人員(人)	構成割合(%)
総数	52 955	100.0	36 911	100.0	1 218 606	100.0	304 479	100.0
25歳未満	1 885	3.6	2 167	5.9	103 446	8.5	7 699	2.5
25～29歳	6 200	11.7	5 653	15.3	154 222	12.7	8 971	2.9
30～34	7 265	13.7	4 897	13.3	140 543	11.5	14 725	4.8
35～39	7 567	14.3	4 924	13.3	157 790	12.9	24 529	8.1
40～44	7 838	14.8	5 129	13.9	183 793	15.1	36 763	12.1
45～49	6 855	12.9	4 599	12.5	159 750	13.1	40 229	13.2
50～54	6 440	12.2	3 851	10.4	132 237	10.9	45 895	15.1
55～59	5 177	9.8	2 760	7.5	97 611	8.0	50 262	16.5
60～64	2 521	4.8	1 638	4.4	56 799	4.7	37 292	12.2
65歳以上	1 207	2.3	1 293	3.5	32 415	2.7	38 114	12.5

(5) 都道府県別にみた人口 10 万対就業保健師等数

都道府県別に人口 10 万人当たりの保健師数をみると、「島根県」が 79.3 人と最も多く、次いで「長野県」が 77.2 人、「山梨県」が 76.5 人となっている。一方、「神奈川県」が 23.5 人と最も少なく、次いで「大阪府」が 25.9 人、「東京都」が 28.4 人となっている。（図 2）

人口 10 万人当たりの助産師数をみると、「島根県」が 47.9 人と最も多く、次いで「鳥取県」が 42.7 人、「長野県」が 42.5 人となっている。一方、「埼玉県」が 23.1 人と最も少なく、次いで「千葉県」が 23.9 人、「広島県」が 24.1 人となっている。（図 3）

図 2 人口 10 万対就業保健師数
平成 30 年末現在

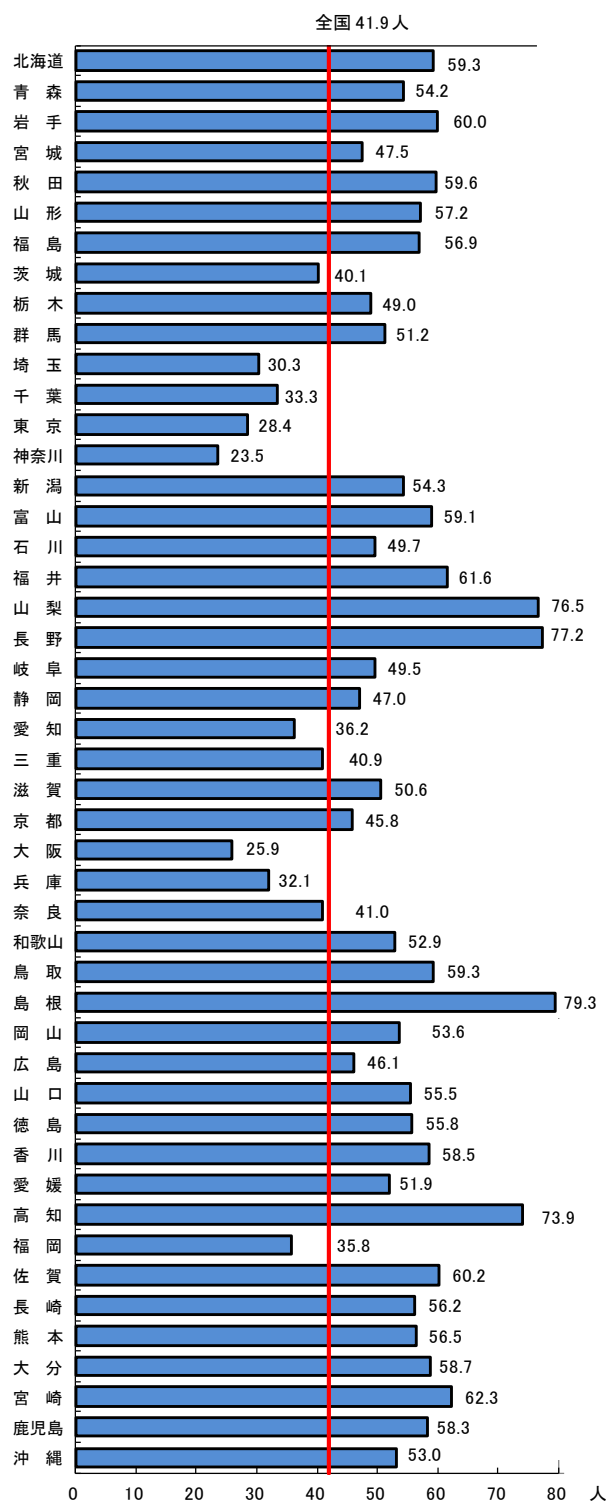
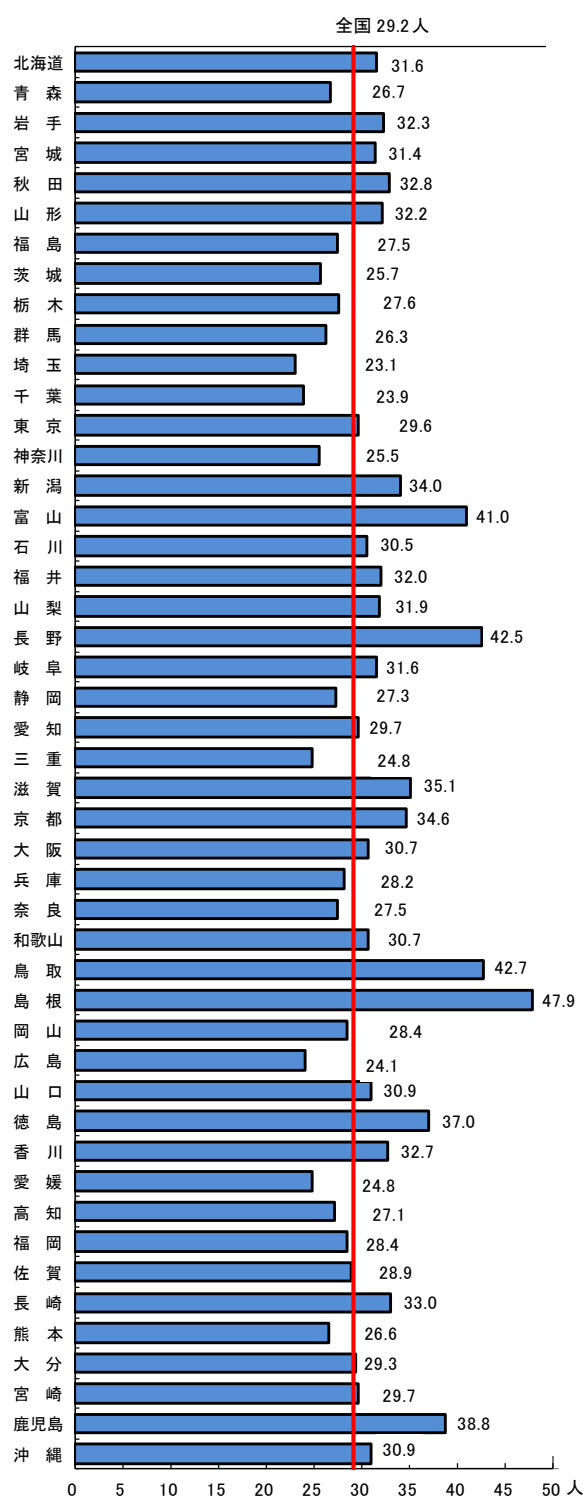


図 3 人口 10 万対就業助産師数
平成 30 年末現在



人口 10 万人当たりの看護師数をみると、「高知県」が 1,511.0 人と最も多く、次いで「鹿児島県」が 1,394.3 人、「佐賀県」が 1,335.4 人となっている。一方、「埼玉県」が 693.6 人と最も少なく、次いで「千葉県」が 722.7 人、「神奈川県」が 738.4 人となっている。（図 4）

人口 10 万人当たりの准看護師数をみると、「宮崎県」が 571.4 人と最も多く、次いで「熊本県」が 556.4 人、「佐賀県」が 553.0 人となっている。一方、「東京都」が 90.9 人と最も少なく、次いで「神奈川県」が 93.3 人、「滋賀県」が 120.9 人となっている。（図 5）

図 4 人口 10 万対就業看護師数
平成 30 年末現在

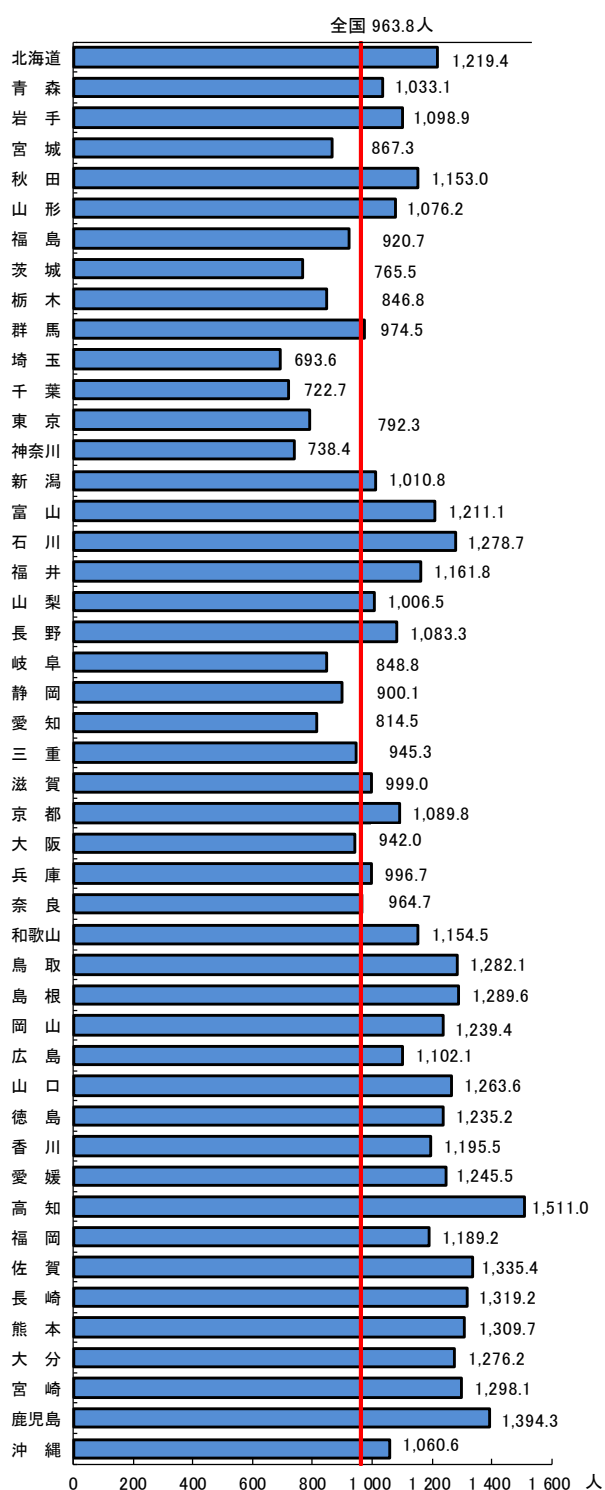


図 5 人口 10 万対就業准看護師数
平成 30 年末現在

